



本県が設定している7月1日から7日の「いのちの教育週間」にあわせて、児童生徒が主体となったいじめの未然防止について取り組んでもらうことを目的に、県内の3小学校と4中学校を「いじめの未然防止に関する取組推進校」と指定し、年間を通した、いじめの未然防止の取組を推進しています。

その一環として、令和4年8月19日に、7校の代表児童生徒が参加して、県庁本館講堂と児童生徒をオンラインでつなぎ、本サミットを開催しました。サミットでは、推進校の「いじめの未然防止に関する取組の実践発表」や「いじめ問題に関する意見交換、メッセージ確認」を行いました。



オンライン（県庁講堂）

いじめの未然防止に関する取組推進校

宮崎市立大淀小学校 都城市立上長飯小学校
延岡市立東小学校 宮崎市立大淀中学校
都城市立妻ヶ丘中学校 門川町立門川中学校
県立五ヶ瀬中等教育学校



前半の実践発表では、各推進校における児童生徒が主体となった様々な取組が紹介（別紙）されました。後半は、いじめのイメージやいじめはなぜ起こるのか、それを防ぐために自分ができることは何かなど、活発な意見交換を行いました。

今回は、小学生の参加もあり、「いじめを見つけたらどうしますか？」という質問に対して、「信頼できる大人に相談する。」など小学生の立場から意見も出されました。「みんなが、いじめに向き合うこと」「みんなで、いじめを防ぐために行動すること」を生徒たちは意識したようです。

是非、各学校、様々な場面で呼びかけてください。

なお、各推進校による実践発表をもとに審査した結果、令和5年1月に開催が予定されている全国いじめ問題子供サミットへ、宮崎市立大淀中学校に参加してもらうことになりました。

←各学校から参加しています。

【いじめの早期発見・早期対応、そして、未然防止の取組を・・・】

先生方の取組

「いじめは、どの学校にも、どの子どもにも起こりうる」という意識のもと、各学校では日頃から、いじめの早期発見・早期対応に取り組んでいただいていることと思います。

本県は、本年度の文部科学省の調査でも、いじめの認知件数が児童生徒1,000人当たりで非常に多い結果が出ています。しかしこれは、先生方が、いじめに関するアンケートや教育相談等を通して、積極的にいじめを認知していただいている結果として、肯定的に捉えているところです。また、いじめを認知した後の適切な対応の結果、ほとんどのいじめ事案が解消しているようです。しかしながら、いじめの解消の判断は、少なくとも以下の2つの要件を満たさなければなりません。

- ① 相当な期間いじめが止んでいること
相当な期間とは、少なくとも3か月を目安とする。事案の状況によっては、この限りではない。

- ② 子ども自身がいじめが止んでいると感じられること
被害児童生徒本人及びその保護者に対し、心身の苦痛を感じてないか、面談等により確認。

さらに①・②について、一部の教職員のみで判断するのではなく、組織的に判断することが重要です。

このような定義に基づいて、いじめの被害児童生徒・加害児童生徒、そして保護者へ、適切な対応をお願いします。さて、各学校では、いじめ防止基本方針にのっとり、各種取組を実践していただいていると思いますが、児童生徒自身が、「いじめをしない・させない・許さない」などの意識をもち、未然防止に取り組むことも大切だと考えます。

県教育委員会としましては、令和2年度「いじめの認知から解消までのガイドライン」を作成し、教育ネットひむかにアップするなど、各学校への周知を図りました。今後、先生方がいじめの早期発見・早期対応に取り組まれることと併せて、児童生徒が主体的にいじめの未然防止に取り組むことを推進してまいりますので、推進校の取組を参考に、各学校での取組の充実をお願いします。

<いじめ防止のメッセージ>

R3県サミットで作成

**ストップ！ 誹謗中傷・無関心・考えのない言動
自分がされたらどう思う？ いじめをしない 見逃さない**

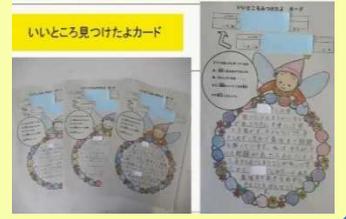
※ サミットの中で、本年度参加した児童生徒とも、上記のメッセージを確認し、賛同しました。



各推進校による「いじめの未然防止に関する取組」(主な取組)を紹介します！

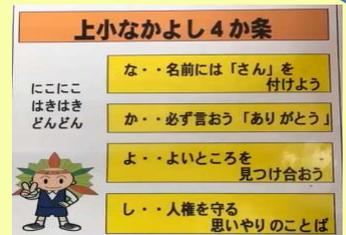
【宮崎市立大淀小学校】

- あいさつ運動について
高学年の各クラスが週間交代で、5月の代表委員会で決定したあいさつ運動を行っている。
- なかよし月間について
6月、11月、2月と年3回設けている。6月のキャッチコピーは「みんなちがって、みんないい」で、「いいところみつけたよ」カードの記入を行った。



【都城市立上長飯小学校】

- なかよし4か条、ありがとうカードについて
 - ・ なかよし4か条…児童にがんばってほしい4つのきを、学期ごとに振り返る。
 - ・ ありがとうカード…友達に対するありがとうの気持ちをカードに書く。
- 標語の募集について
計画委員会でよい標語を選定し、昼の放送や靴箱、廊下に掲示し、紹介する。



【延岡市立東小学校】

- 教科等での取組について
「いのちの教育週間」に、いのちやいじめ未然防止に関する学習を行った。
- 教科外での取組について
全校一斉「あったか言葉の木」に取り組み、友だちや先生、家族から言ってもらったうれしかった言葉を掲示した。お昼の放送でも紹介し、啓発を図った。



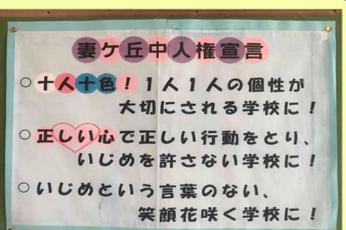
【宮崎市立大淀中学校】

- プロジェクト9について
すべての生徒が安心安全で楽しい学校生活を送るために、お互いに心がけるべき大切な9個の行動が示されたマトリクス表をつくり、生徒主体で取り組んでいる。
- いのちの教育週間について
「いのちの教育週間」に、いじめ未然防止のための標語作成を行った。

	決まりやマナーを守ろう	自分やまわりの人を大切にしよう	学習にしっかり取り組もう
学級生活	「時間を守ろう」 ○時刻に集合しよう ○遅刻の回数削減しよう	「元気づけよう」 ○元気よく挨拶しよう ○おはよう、ありがとう、さようならを言おう ○目を覚まして寝て起きよう	「家庭学習に毎日取り組もう」 ○毎日家庭学習をしよう ○学習物の忘れ物を減らそう
授業	「授業のルールを守ろう」 ○授業時間、休憩時間を守ろう ○授業中「静か」を守ろう	「相手の話をしっかり聞こう」 ○授業中先生の話に集中しよう ○授業中手や足を動かさないよう	「授業に集中しよう」 ○授業中に話をしよう ○授業中に話をしよう
安全	「安全に落ち着いて過ごそう」 ○廊下は歩幅を狭くしよう ○教室・通廊の掃除をしよう	「周りの人のことを考えよう」 ○お礼の言葉を言おう ○お礼の言葉を言おう	「学習道具を大切に扱おう」 ○学習道具を大切にしよう ○学習道具を大切にしよう

【都城市立妻ヶ丘中学校】

- 学校での取組について
毎月、妻ヶ丘中人権宣言を唱和し、「シトラスリボン」や「いじめゼロの木」を作り、道徳の授業を通して、差別や偏見をなくし、思いやりや助け合う心を育てている。
- 公民館清掃ボランティア活動について
絆づくりをテーマに生徒会を中心にして、小学生と一緒に活動する。



【門川町立門川中学校】

- 「あいさつ運動」について
よいあいさつの基準を生徒主体で考え、できるように各クラスで呼びかけた。
- 「いじめを0にしよう」について
インターネットとの正しい付き合い方、ネットいじめについて、生徒会を中心にプレゼン資料を作成し、集会を実施した。また、小学生にも説明した。



【県立五ヶ瀬中等教育学校】

- 「いじめ防止標語」募集について
生徒会が標語を募集し、表彰作品は生徒玄関に貼り出し、啓発をしている。
- 生徒会新聞「いじめ防止特別号」について
意識調査結果や生徒会の取組を紹介し、その後、「いじめをしたら止めるか」「どこからがいじめなのか」など、この取組の前後で意識の向上がみられた。

